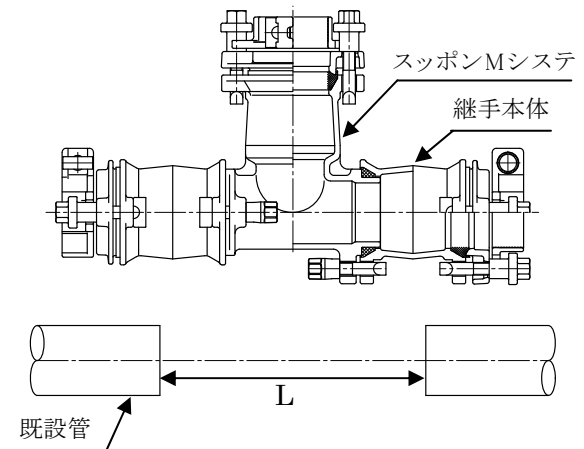


スッポンMTシステム 施工手順

スッポンMTFシステム

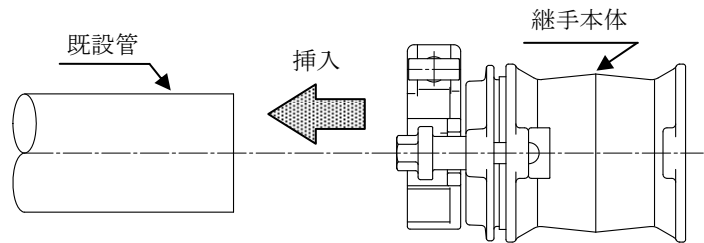
- ① 既設管を切断寸法（L2）の範囲で切断する。

製品 呼び径	切断寸法L2(mm)			
	MVD	MVK-S	MP-V	MD-V
50×50	294~206	—	298~268	292~268
50×75	—	368~234	—	—
75×50	316~214	—	324~214	312~276
75×75	336~234		344~234	332~296
100×75	376~270		382~374	378~338
150×75	384~276	—	—	382~348



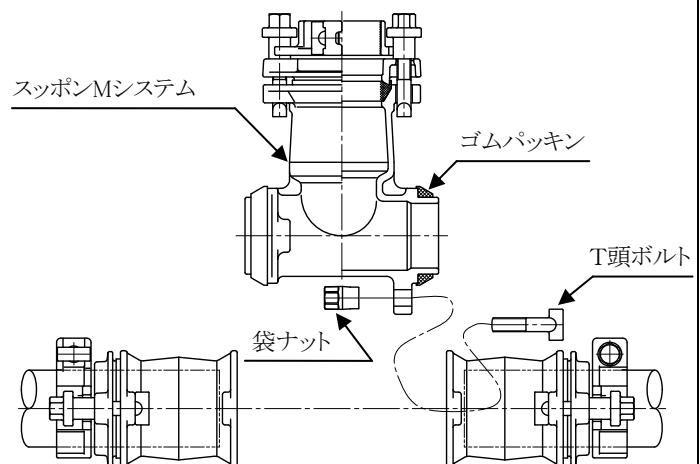
注1) L2はパイプ挿入量を基にして算出。

- ② 継手本体をスッポンMシステム本体から分離し、既設管に挿入する。



注2) 継手本体の受口は分解しない。

- ③ 継手の間にスッポンMシステム本体を挿入し、継手本体をスッポンMシステム本体に引き寄せ、T頭ボルトと袋ナットをセットし、標準締付トルク（50~60 N・m）にて締め付ける。



注3) スッポンMシステムのゴムパッキン装着を確認して下さい。
スッポンMシステムと継手本体のセンター（中心）を合せて下さい。

- ④ 既設管との継手接合側をスッポンMジョイント施工手順に基づいて施工する。

